

第1回大四日市まつりなどのあり方を考える市民会議の概要

平成16年5月23日(日)13時30分～15時30分

大四日市まつりの現状を事務局から説明した後、委員の意見を求めました。

大四日市まつりの目的

現状

本会は、市民の参画により大四日市まつりを開催し、明るく、文化的な産業都市「四日市」を実現することを目的とする。(実行委員会会則第2条)

四日市市の基本構想 " 人と文化と自然を育む活気あふれる港まち 四日市 " の理念に基づいて、明るく、文化的な産業都市「四日市」の実現をめざし、市民レクリエーション行事として「文化都市四日市を創る大四日市まつり」を開催する。(実施要綱第1条)

会議で出された意見

都市のブランド力をアップできるようなまつりに。

文化都市を標榜するまつりに。

公害のマイナスイメージを払拭し、若い人に魅力ある都市にしたい。

地域の祭りとは異なり、演じる人と見る人が分かれて存在する都市型の祭り。見る人が祭りの参加者になれるかが課題。

大四日市まつりの名称

現状

「文化都市四日市を創る大四日市まつり」 (実施要綱第2条)

会議で出された意見

特になし

大四日市まつりの時期・時間帯

現状

8月第1週の日曜日を含んだ土・日曜日の2日間とし、毎年第1回の実行委員会で翌年度の日程を決定する。(実施要綱第3条)

桑名の石取祭・鈴鹿フェスティバルと日程重複。

平成17年度の開催時期は、本市民会議の提言を受けてから決定するため、保留。

会議で出された意見

四季に応じたイベントになるといい。

秋まつりで町練りをして喜ばれた。昨年を上回る人に来てほしい。

夜にこだわらず日中だけの祭りにする方法もある。祭りの時期をお盆にあわせて行い、他の祭りと連携してはどうか。

大四日市まつりの場所

現状

稲葉翁銅像(JR駅前)、三滝通り、諏訪新道、諏訪神社、ふれあいモール、市民公園
周辺で交通規制区間あり。

諏訪新道は、中心市街地活性化によるマンション等居住誘導地域。周辺住民から騒音等の
苦情あり。

会議で出された意見

特になし

大四日市まつりの企画

現状

1日目(土):

献花式、ドリム・パレード、みんなで楽しもうお祭りひろば、おどりフェスタ(リトル含む)、郷土文化財民
謡と獅子舞、諏訪太鼓競演(子供諏訪太鼓含む)

2日目(日):

商品祭、港まつり、市民総踊り、郷土文化財行列、諏訪太鼓合同演奏、kai-kou~めぐりあい、
市民の夕べ(盆踊り、フォークダンス)

会議で出された意見

伝統的なものを引き継ぎたい。

おどりフェスタ参加者が楽しそうがいい。

大学を卒業した人たちが戻ってくるきっかけになる祭りでありたい。

昔の四日市祭と併合すべきでなかった。

今の子供の企画力を引き出して反映したい。

企業や学生の連が夏の暑さを吹き飛ばすまつりにしたい。

多くの市民が楽しく気軽に参加してもらうためにどうするかが課題。

総花的でどれをみたらいいかわからない。

市民の関心を引くためには、多少危険を伴っても魅力のある企画を取り入れることも必要では
ないか。

来訪者には大入道への関心が高く、夏も秋も、2日間出てほしい。

大四日市まつりの PR

現状

ポスター A2:2,300 枚 主に市内

(H15 は「かえりやま」PR のために名古屋駅・桑名駅・津駅等には B1:54 枚)

踊りフェスタ用チラシ A4:1,000 枚

広報よっかいち 122,920 枚

看板

FM三重・CTV・地元タウン誌・エフエム四日市・まつりHP

会議で出された意見

地域の情報発信源につながるようなPRを。

放送エリアの広いテレビ局の取材が来る祭りにしたい。

名古屋など外向きのPRもしていきたい。

他の祭りの風景を大型画面で放映するなどして、現地に来なくとも楽しめるような祭りにしたらどうか。

その他

現状

協賛金は例年 10～15%減っている。

会議で出された意見

ゴミ問題(主に香具師)

今後も協賛金の伸びは見込めない。

近鉄沿線の居住者以外は交通の便が悪いため、無料シャトルバスで集客を図ってはどうか。